



## 【 「実践のまとめ」を読むのを楽しみにしています 】

- 先日、令和4年度の「実践のまとめ」が完成し、関係者の方に配付しました。本校は、4月から「**令和のとやま型教育推進事業**」に取り組んできました。これは、「令和の時代に求められる教育理念と具現化」を確実に実施し、「子供の資質・能力」を育成するための実践事業です。
- 本校では、自分の**生き方**（見方・考え方・感じ方・行い方）を見つめ、**主体的**で**協調性**をもつ子供の育成を目指した「**生き方教育（井波教育A）**」を掲げ、その実現に向けて、「**追究学習（井波学①）**」に挑戦してきました。息の長い单元の中で、切なる自分の課題や願いをもち、喉の渇きが生じるまで「**一人学習**」を進め、適宜設定する「**聴き合い学習**」では、**他を契機に自己を見つめて次に歩み出す子供**が育つのだという信念をもって取り組みました。
- おかげで、子供の主体性や力強さが高まったと実感しています。**強い問題意識をもって粘り強く取り組む姿、ノートやメモを見ないで息の長い発言をする姿、仲間の発言に真摯に耳を傾けて自分を見つめる姿**など、昨年度より明らかに高まっています。
- そして、何より**教員の授業改善に対する意識改革**が高まり、授業が変わりました。また、**実践意欲**も高まりました。私は、本当に嬉しく思います。
- この実践の一端を綴ったのが、「実践のまとめ」の冊子です。「**印象に残る子供の姿**」「**教師の感動や反省等の素直な気持ち**」が書かれています。私はこれを読むと、今後の教職員、子供の成長が期待できると確信しました。そして、昨年度から継続して取り組んできた成果が少しずつ表れてきたことに、私は大きな喜びを感じています。一部の方しか読むことはできないことが残念です。
- 学校評議員の方々にお渡ししたところ、「**一年間、よくやってくれました。家に帰って『実践のまとめ』を読むのを楽しみにしています。**」と言われました。このような声を聞いて、私たちは、更なる自己研鑽に努めたいと心を新たにしています。

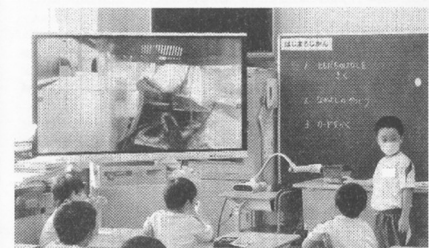
令和4年度

### 実践のまとめ

実践テーマ

自分から学ぼうとする子供の育成

～追究学習を通した一人学習と聴き合い学習の一体化～



令和5年2月

南砺市立井波小学校